

連携項目 (7項目)	区分 (11区分)	事業 (19事業)	取組内容の概要	KPI					関係市町
				指標	基準値 (時点)	現状値 (時点)	目標値 (時点)	進捗状況	
○生活機能の強化に係る政策分野									
ア 医療				【数値目標】 ドクターヘリの 圏域内カバー率	100% 2018 (H30) 年	100% 2019 (H31) . 4. 1	100% 2023 (R5) 年	KPIが目標を達成 (維持) している。	全市町
	①初期救急医療体制の充実	夜間急病センターの運営支援	関係市町が連携し、函館市夜間急病センターに対する運営支援を行う。	函館市夜間急病センター利用者数	18,056人 2017 (H29) 年度	18,787人 2018 (H30) 年度	18,100人 2023 (R5) 年度	H30実績が18,787人と、H29対比で+781人となり、KPIが目標値 (維持) を上回り順調に推移している。	北斗市 七飯町
	②広域救急医療体制の充実	ドクターヘリの運航支援	圏域全体を対象としたドクターヘリの運航支援を行うほか、必要な施設整備を行う。H27.2.16運航開始。	事前選定冬季間使用可能ランデブーポイントの箇所数	50箇所 2018 (H30) 年度	52箇所 2019 (H31) . 4. 1	R5>H30 2023 (R5) 年度	KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	全市町
		二次救急医療体制の確保・維持	関係市町が連携し、圏域で行われる病院群輪番制に参加する医療機関に対する運営支援を行う。	参加病院数	11病院 2018 (H30) 年度	11病院 2019 (H31) . 4. 1	11病院 2023 (R5) 年度	KPIが目標を達成 (維持) している。	北斗市 七飯町
		脳疾患救急搬送体制の運営支援	脳疾患救急患者の函館市基幹病院への搬送体制を支援。	中心市の受入医療機関数	3病院 2017 (H29) 年度	3病院 2019 (H31) . 3. 31	3病院 2023 (R5) 年度	KPIが目標を達成 (維持) している。	江差町・上ノ国町 厚沢部町・乙部町
		医療情報共有化の推進	連携市町の医療機関に情報共有のための設備を設置し、函館市の基幹病院との間における医療情報の共有を推進する。	利用医療機関数	5病院, 5診療所 2017 (H29) 年度	5病院, 5診療所 2019 (H31) 3. 31	5病院, 5診療所 2023 (R5) 年度	KPIが目標を達成 (維持) している。	江差町・上ノ国町 厚沢部町・乙部町 奥尻町
	③医療従事者の確保・養成	救急救命士病院実習の実施	圏域内の中核病院等において、救急救命士病院実習を実施することにより、救急救命士の技術・能力の維持・向上を図る。	圏域内の救急救命士の有資格者数	269人 2018 (H30) 年度	285人 2019 (H31) . 4. 1	R5>H30 2023 (R5) 年度	H31実績が285人と、H30対比で+16人となり、KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	全市町
イ 福祉	①障がい者福祉の充実	障害者地域生活支援事業の推進	障害者総合支援法に基づき障がい者の自立と社会参加を促進するため、基幹相談支援センター事業、手話・要約筆記者等派遣事業、地域活動支援センター事業など各種相談・支援事業を社会福祉法人やNPO法人等に委託し実施する。	基幹相談支援センターにおける相談支援人数	695人 2017 (H29) 年度	719人 2018 (H30) 年度	R5>H30 2023 (R5) 年度	H30実績が719人と、H29対比で+24人となり、KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	北斗市 七飯町

連携項目 (7項目)	区分 (11区分)	事業 (19事業)	取組内容の概要	KPI					関係市町
				指標	基準値 (時点)	現状値 (時点)	目標値 (時点)	進捗状況	
○生活機能の強化に係る政策分野									
ウ 産業振興				【数値目標】 観光入込客数	1,274万人 2017 (H29) 年度	1,319万人 2018 (H30) 年度	1,440万人 2019 (H31) 年度	H30実績が1,1319千人と、 H29対比で+45千人となっ ており、KPIが目標値 (向 上) に向けて推移してい る。	全市町
	①広域観光の推進	広域観光推進に係るプ ロモーション活動およ びイベント等の実施	国内外の観光客誘客促進を図るため、各種プロモーション活動およ びPRイベントを実施する。 道の駅や観光交流施設を活用し、PRを実施する。	プロモーション 活動実施回数 (H27~H30累計)	国内177回、 海外19回 2017 (H29) 年度	—	国内900回、 海外100回 2019 (H31) 年度~ 2023 (R5) 年度 累計	次年度ビジョンから掲載	全市町
	②滞在型観光の 促進	滞在型観光メニューの 共同開発	各市町が連携し、それぞれの特色を活かした滞在型観光メニュー を開発する。	観光入込客数に 占める宿泊者率	32.2% 2017 (H29) 年度	30.3% 2018 (H30) 年度	R5>H29 2023 (R5) 年度	H30実績が30.3%と、H29対 比で-1.9%となっており、 KPIが目標値 (向上) を若 干下回っている。	全市町
	③地場産業の育成	販路開拓支援	国内外の百貨店や食品スーパーにおける物産展やフェア等の開 催、函館市アンテナショップの運営等の事業をとおり、圏域内の 企業の販路開拓を支援する。	物産展・フェア の開催回数	10回 2017 (H29) 年度	7回 2018 (H30) 年度	10回 2023 (R5) 年度	H30実績が7回と、H29対 比で-3回となっており、 KPIが目標値 (維持) を若 干下回っている。	全市町
		創業支援の推進	函館市、北斗市および七飯町が相互に連携をとり、(公財)函館 地域産業振興財団とともにビジネスプラン作成スクール等の創業 支援事業を実施する。	創業者数	累計60件 2015 (H27) 年度~ 2017 (H29) 年度	累計102件 2015 (H27) 年度~ 2018 (H30) 年度	累計220件 2015 (H27) ~ 2019 (H31) 年度	H27~H30の累計で進捗率 が46%となっており、KPI のR1の目標達成 (向上) は難しい。	北斗市 七飯町
	生産技術の開発・利用 促進および高度技術の 普及支援 <令和元年度新規事業>	(公財) 函館地域産業振興財団が実施する地域企業の技術の高度 化に資する先進技術の研究開発および高度技術の普及等に係る事 業を支援する。	圏域内企業を対 象とした個別相 談実績	平均388件 2014 (H26) 年度~ 2018 (H30) 年度	—	累計1,950件 2019 (R1) 年度~ 2023 (R5) 年度	次年度ビジョンから掲載	全市町	
○結びつきやネットワークの強化に係る政策分野									
ア 地域公共交通				【数値目標】 乗合バス事業収 支率	71.7% 2017 (H29) 年度	66.2% 2018 (H30) 年度	81.1% 2023 (R5) 年度	H30実績が66.2%と、H29対 比で-5.5%となっており、 KPIが目標値 (向上) を下 回っている。	全市町
	①圏域内における 公共交通手段の 維持および確保 等	第三セクター鉄道への 支援	北海道新幹線開業に伴い、JR北海道から経営分離される江差線 (五稜郭・木古内間) の運営を行う第三セクター鉄道会社 (道南 いさりび鉄道株式会社) への支援を連携して行う。	1日の運行本数 (上下計)	37本 2017 (H29) 年度	38本 2018 (H30) 年度	37本 2023 (R5) 年度	H30実績が38本と、H29対 比で+1本となっており、 KPIが目標値 (維持) を上 回り順調に推移してい る。	北斗市 木古内町
		生活バス路線の維持・ 確保	圏域内を結ぶ路線バス等の生活路線の維持・確保を図るため、運 行事業者等に対する支援を行う。	路線バスの利用 者数の増減率 (A) と、人口増 減率 (B) の差	A(+1.6%) > B(-1.24%) 2017 (H29) 年度	A(-2.2%) < B(-1.53%) 2018 (H30) 年度	A ≥ B 2023 (R5) 年度	路線バスの利用者数の対 前年度増減率がH30実績で 2.2%減少し、人口の対前 年度増減率の1.53%減少よ りも、減少率が高く、KPI が目標値 (向上) を下回っ ている。	全市町

【令和元年度】南北海道定住自立圏連携事業の進捗状況等

連携項目 (7項目)	区分 (11区分)	事業 (19事業)	取組内容の概要	KPI					関係市町
				指標	基準値 (時点)	現状値 (時点)	目標値 (時点)	進捗状況	
○結びつきやネットワークの強化に係る政策分野									
イ 道路等の交通 インフラの 整備				【数値目標】 道路整備期成会 要望活動回数	4回 2017 (H29) 年度	4回 2018 (H30) 年度	4回 2023 (R5) 年度	KPIが目標を達成 (維持) している。	全市町
	①圏域内における 交通ネットワー クの形成	道路整備期成会活動の 促進	圏域内における基幹道路等、交通インフラ整備促進のための道路 整備期成会活動を促進する。	道路整備期成会 の組織数	4期成会 2018 (H30) 年度	4期成会 2019 (H31) 4. 1	4期成会 2023 (R5) 年度	KPIが目標を達成 (維持) している。	全市町
ウ 地域内外の 住民との交 流・移住促 進				【数値目標】 外国人住民の人数	2, 029人 2018 (H30) 年	2, 362人 2019 (H31) 4. 1	R5≥H29 2023 (R5) 年	H31実績が2, 362人と、H30 対比で+333人となっており、KPIが目標達成 (向 上) に向けて順調に推移 している。	全市町
	①圏域における 国際化の推進	留学生受入体制の整備	国際交流団体等が主催する事業に対するサポート体制を構築す る。	外国人住民のう ち在留資格等の 区分が「留学」 の人数	126人 2018 (H30) 年	138人 2019 (H31) 4. 30	R5>H30 2023 (R5) 年	H31. 4. 30で138人と、H30 対比で+12人となっており、KPIが目標達成 (向 上) に向けて順調に推移 している。	全市町
		外国人観光客誘客によ る地域国際化	外国人観光客の受入体制充実を図り、交流人口の拡大に努めなが ら、地域の国際化を推進する。	外国人宿泊客数	約59万人 2017 (H29) 年度	約64万人 2018 (H30) 年度	R5>H29 2023 (R5) 年度	H30実績が約64万人と、 H29対比で+5万人となっ ており、KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に 推移している。	全市町
○圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野									
ア 人材育成等				【数値目標】 合同研修参加自 治体数	17自治体 2017 (H29) 年度	15自治体 2018 (H30) 年	18自治体 2023 (R5) 年度	H30実績が15自治体と、 H29対比で-2自治体と なっており、KPIが目標値 (向上) を下回ってい る。	全市町
	①職員の合同研修 等の実施	職員研修に係る情報共 有および合同研修の実 施	圏域全体で職員研修に係る情報を共有するとともに、圏域市町職 員の資質向上を図るための合同研修を実施する。	合同研修の参加 者総数	295人 2017 (H29) 年度	198人 2018 (H30) 年度	295人 2023 (R5) 年度	H30実績が198人と、H29対 比で-97人となっており、 KPIが目標値 (維持) を下 回っている。	全市町
		高等教育機関との連携 による地域マネジメン ト能力の向上	地域の市町の職員や住民等の参加のもと、中心市に所在する高等 教育機関との連携による地域課題解決に向けた取り組みを実施す ることで、職員の地域マネジメント能力の向上を図る。	各プログラムに おける地域職員 等の平均参加者 数	35人 2017 (H29) 年度	35人 2018 (H30) 年度	50人 2023 (R5) 年度	H30実績がH29実績と同数 となっており、KPIが目標 値 (向上) を下回ってい る。	江差町